

平成28年11月15日

各 位

会社名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社
(管理会社コード：16714)
代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅
問合せ先 業務本部 山口 節一
(TEL：03-5208-5211)

上場ETF(管理会社：シンプレクス・アセット・マネジメント)に関する日々の開示事項

シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社を管理会社として上場するETF銘柄について、以下のとおり平成28年11月14日の状況をご報告します。

上場ETF銘柄(16銘柄)

掲載番号	銘柄名	銘柄コード	上場取引所
1	WTI原油価格連動型上場投信	1671	東証
2	Simple-X NYダウ・ジョーンズ・インデックス上場投信	1679	東証
3	JASDAQ-TOP20上場投信	1551	東証
4	マザーズ・コア上場投信	1563	東証
5	日経カバードコール指数上場投信	1565	東証
6	TOPIXブル2倍上場投信	1568	東証
7	TOPIXベア上場投信	1569	東証
8	中国H株ブル2倍上場投信	1572	東証
9	中国H株ベア上場投信	1573	東証
10	日経平均ブル2倍上場投信	1579	東証
11	日経平均ベア上場投信	1580	東証
12	TOPIXベア2倍上場投信	1356	東証
13	日経平均ベア2倍上場投信	1360	東証
14	JPX日経400ブル2倍上場投信(レバレッジ)	1467	東証
15	JPX日経400ベア上場投信(インバース)	1468	東証
16	JPX日経400ベア2倍上場投信(ダブルインバース)	1469	東証

*各銘柄の状況につきましては、次ページ以降をご参照ください。なお、各銘柄名をクリックしていただくと、各銘柄の状況が表示されます。

以 上

会社名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社
(管理会社コード:16714)
代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅
(銘柄コード:1671)
問合せ先 業務本部 山口 節一
(TEL:03-5208-5211)

『WT I 原油価格連動型上場投信』に関する日々の開示事項

開示基準日:平成28年11月14日

1. 上場ETFの上場受益権口数
(開示基準日現在)

20,355,000 口

2. 上場ETFの純資産総額
(開示基準日現在)

40,913,077,917 円

3. 上場ETFの一口あたりの純資産額
(開示基準日現在)

2,010 円

4. 上場ETFの一口あたりの純資産額と対象指標の終値の乖離率
(開示基準日現在)

0.14 %

$$\text{乖離率} = \left[\frac{\text{上場ETFの一口あたりの純資産総額}}{\text{前営業日の上場ETFの一口あたりの純資産額}} - \frac{\text{円換算した特定の指標の終値}}{\text{円換算した前営業日の特定の指標の終値}} \right] \times 100 (\%)$$

以 上

会 社 名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社
(管理会社コード:16714)
代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅
(銘柄コード:1679)
問合せ先 業務本部 山口 節一
(TEL:03-5208-5211)

『Simple-X NYダウ・ジョーンズ・インデックス上場投信』に関する日々の開示事項

開示基準日:平成28年11月14日

1. 上場ETFの上場受益権口数
(開示基準日現在)

37,000 口

2. 上場ETFの純資産総額
(開示基準日現在)

699,818,938 円

3. 上場ETFの一口あたりの純資産額
(開示基準日現在)

18,914 円

4. 上場ETFの一口あたりの純資産額と対象指標の終値の乖離率
(開示基準日現在)

-0.03 %

$$\text{乖離率} = \left(\frac{\text{上場ETFの一口あたりの純資産総額}}{\text{前営業日の上場ETFの一口あたりの純資産額}} - \frac{\text{円換算した特定の指標の終値}}{\text{円換算した前営業日の特定の指標の終値}} \right) \times 100 (\%)$$

以 上

会 社 名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社
(管理会社コード:16714)
代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅
(銘柄コード:1551)
問合せ先 業務本部 山口 節一
(TEL:03-5208-5211)

『JASDAQ-TOP20上場投信』に関する日々の開示事項

開示基準日:平成28年11月14日

1. 上場ETFの上場受益権口数
(開示基準日現在)

285,161 口

2. 上場ETFの純資産総額
(開示基準日現在)

1,001,292,365 円

3. 上場ETFの一口あたりの純資産額
(開示基準日現在)

3,511 円

4. 上場ETFの一口あたりの純資産額と対象指標の終値の乖離率
(開示基準日現在)

-0.01 %

$$\text{乖離率} = \left[\frac{\text{上場ETFの一口あたりの純資産額}}{\text{前営業日の上場ETFの一口あたりの純資産額}} - \frac{\text{特定の指標の終値}}{\text{前営業日の特定の指標の終値}} \right] \times 100 (\%)$$

5. 設定および交換にかかる株式のポートフォリオ (別紙参照)

JASDAQ-TOP20上場投信

	株価指数終 値	日次 騰落率	一口あたりの 純資産額	日次 騰落率	乖離率	受益権総口数	純資産総額
2016/09/12	3,384.47	-1.57%	3,406	-1.59%	-0.02%	292,917	997,799,376
2016/09/13	3,422.48	1.12%	3,444	1.12%	-0.01%	292,917	1,008,940,405
2016/09/14	3,368.56	-1.58%	3,390	-1.57%	0.01%	292,917	993,126,463
2016/09/15	3,341.24	-0.81%	3,363	-0.80%	0.01%	292,917	985,112,503
2016/09/16	3,366.41	0.75%	3,388	0.74%	-0.01%	292,917	992,488,576
2016/09/20	3,335.16	-0.93%	3,357	-0.91%	0.01%	292,917	983,274,152
2016/09/21	3,342.52	0.22%	3,364	0.21%	-0.01%	292,917	985,420,712
2016/09/23	3,409.13	1.99%	3,431	1.99%	0.00%	292,917	1,004,923,814
2016/09/26	3,385.34	-0.70%	3,407	-0.70%	0.00%	292,917	997,908,258
2016/09/27	3,427.29	1.24%	3,449	1.23%	-0.01%	292,917	1,010,195,279
2016/09/28	3,422.48	-0.14%	3,452	0.09%	0.23%	292,917	1,011,203,367
2016/09/29	3,448.26	0.75%	3,478	0.75%	0.00%	292,917	1,018,750,544
2016/09/30	3,462.58	0.42%	3,492	0.40%	-0.01%	292,917	1,022,937,025
2016/10/03	3,456.75	-0.17%	3,486	-0.17%	0.00%	292,917	1,021,229,903
2016/10/04	3,475.22	0.53%	3,505	0.55%	0.01%	292,917	1,026,632,290
2016/10/05	3,497.52	0.64%	3,527	0.63%	-0.01%	292,917	1,033,161,356
2016/10/06	3,499.72	0.06%	3,529	0.06%	-0.01%	292,917	1,033,794,137
2016/10/07	3,485.29	-0.41%	3,515	-0.40%	0.02%	292,917	1,029,552,116
2016/10/11	3,422.17	-1.81%	3,451	-1.82%	-0.01%	292,917	1,010,993,619
2016/10/12	3,399.92	-0.65%	3,429	-0.64%	0.01%	292,917	1,004,456,610
2016/10/13	3,401.25	0.04%	3,430	0.03%	-0.01%	292,917	1,004,834,215
2016/10/14	3,385.03	-0.48%	3,414	-0.47%	0.01%	292,917	1,000,066,620
2016/10/17	3,394.34	0.28%	3,423	0.26%	-0.01%	292,917	1,002,759,642
2016/10/18	3,437.00	1.26%	3,466	1.26%	0.00%	292,917	1,015,257,690
2016/10/19	3,457.42	0.59%	3,486	0.58%	-0.02%	292,917	1,021,230,728
2016/10/20	3,659.93	5.86%	3,689	5.82%	-0.03%	285,161	1,051,993,156
2016/10/21	3,579.32	-2.20%	3,608	-2.20%	0.01%	285,161	1,028,980,293
2016/10/24	3,526.12	-1.49%	3,555	-1.47%	0.02%	285,161	1,013,786,390
2016/10/25	3,525.81	-0.01%	3,555	0.00%	0.01%	285,161	1,013,694,415
2016/10/26	3,563.61	1.07%	3,593	1.07%	0.00%	285,161	1,024,478,566
2016/10/27	3,561.67	-0.05%	3,591	-0.06%	0.00%	285,161	1,023,919,246
2016/10/28	3,554.45	-0.20%	3,600	0.25%	0.45%	285,161	1,026,538,889
2016/10/31	3,561.44	0.20%	3,607	0.19%	0.00%	285,161	1,028,513,939
2016/11/01	3,518.36	-1.21%	3,563	-1.22%	-0.01%	285,161	1,016,136,724
2016/11/02	3,355.62	-4.63%	3,449	-3.20%	1.43%	285,161	983,516,145
2016/11/04	3,353.48	-0.06%	3,397	-1.51%	0.01%	285,161	968,675,918
2016/11/07	3,412.38	1.76%	3,456	1.74%	-0.02%	285,161	985,592,256
2016/11/08	3,404.44	-0.23%	3,448	-0.23%	0.00%	285,161	983,298,227
2016/11/09	3,263.44	-4.14%	3,306	-4.12%	0.02%	285,161	942,723,501
2016/11/10	3,389.18	3.85%	3,433	3.84%	-0.01%	285,161	978,888,471
2016/11/11	3,357.42	-0.94%	3,400	-0.96%	-0.02%	285,161	969,666,847
2016/11/14	3,467.45	3.28%	3,511	3.26%	-0.01%	285,161	1,001,292,365

JASDAQ-TOP20上場投信(交換に係わる交換口数)

※交換申込日(平成28年11月16日)、交換受付日(平成28年11月16日)分の交換口数は以下のとおりです。

交換口数 : 1,754口

JASDAQ-TOP20上場投信(設定ポートフォリオ)

※設定申込日(平成28年11月16日)、設定受付日(平成28年11月16日)分の設定ポートフォリオは以下のとおりです。

	コード	銘柄名	株式数
1	1407	ウエストホールディングス	100
2	2138	クルーズ	100
3	2362	夢真ホールディングス	100
4	2400	SOMPOケアメッセージ	100
5	2656	ベクター	100
6	2702	日本マクドナルドホールディングス	100
7	2782	セリア	100
8	3765	ガンホー・オンライン・エンターテイメント	5000
9	3858	ユビキタス	100
10	4080	田中化学研究所	100
11	4239	ポラテクノ	200
12	4293	セプテーニ・ホールディングス	100
13	4348	インフォコム	200
14	4667	アイサンテクノロジー	100
15	4819	デジタルガレージ	200
16	4849	エン・ジャパン	100
17	6258	平田機工	100
18	6324	ハーモニック・ドライブ・システムズ	100
19	6769	ザインエレクトロニクス	100
20	6787	メイコー	100
21	6890	フェローテック	100

会 社 名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社
(管理会社コード:16714)
代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅
(銘柄コード:1563)
問合せ先 業務本部 山口 節一
(TEL:03-5208-5211)

『マザーズ・コア上場投信』に関する日々の開示事項

開示基準日:平成28年11月14日

1. 上場ETFの上場受益権口数
(開示基準日現在)

268,349 口

2. 上場ETFの純資産総額
(開示基準日現在)

859,537,076 円

3. 上場ETFの一口あたりの純資産額
(開示基準日現在)

3,203 円

4. 上場ETFの一口あたりの純資産額と対象指標の終値の乖離率
(開示基準日現在)

-0.03 %

$$\text{乖離率} = \left[\frac{\text{上場ETFの一口あたりの純資産額}}{\text{前営業日の上場ETFの一口あたりの純資産額}} - \frac{\text{特定の指標の終値}}{\text{前営業日の特定の指標の終値}} \right] \times 100 (\%)$$

5. 設定および交換にかかる株式のポートフォリオ (別紙参照)

以 上

マザーズ・コア上場投信

日付	株価指数終 値	日次 騰落率	一口あたりの 純資産額	日次 騰落率	乖離率	受益権総口数	純資産総額
2016/09/06	3,211	1.99%	3,196	1.98%	-0.01%	347,847	1,111,746,522
2016/09/07	3,287	2.38%	3,272	2.38%	-0.01%	347,847	1,138,173,369
2016/09/08	3,239	-1.48%	3,224	-1.47%	0.01%	347,847	1,121,402,872
2016/09/09	3,234	-0.14%	3,219	-0.16%	-0.02%	347,847	1,119,862,709
2016/09/12	3,209	-0.77%	3,195	-0.75%	0.03%	347,847	1,111,216,604
2016/09/13	3,183	-0.83%	3,168	-0.85%	-0.01%	347,847	1,101,965,894
2016/09/14	3,109	-2.32%	3,095	-2.30%	0.01%	347,847	1,076,484,622
2016/09/15	3,117	0.26%	3,103	0.26%	0.00%	347,847	1,079,225,929
2016/09/16	3,120	0.12%	3,106	0.10%	-0.02%	347,847	1,080,497,573
2016/09/20	3,143	0.74%	3,129	0.74%	0.00%	347,847	1,088,383,730
2016/09/21	3,235	2.93%	3,220	2.91%	-0.02%	347,847	1,120,147,450
2016/09/23	3,341	3.26%	3,325	3.26%	0.00%	347,847	1,156,495,350
2016/09/26	3,288	-1.59%	3,272	-1.59%	0.00%	334,814	1,095,440,893
2016/09/27	3,338	1.53%	3,322	1.53%	0.00%	334,814	1,112,133,615
2016/09/28	3,310	-0.84%	3,312	-0.30%	0.54%	334,814	1,108,942,402
2016/09/29	3,354	1.35%	3,356	1.33%	-0.02%	334,814	1,123,749,203
2016/09/30	3,358	0.10%	3,359	0.09%	-0.01%	334,814	1,124,799,802
2016/10/03	3,396	1.14%	3,398	1.16%	0.02%	334,814	1,137,549,164
2016/10/04	3,444	1.41%	3,445	1.38%	-0.03%	334,814	1,153,504,134
2016/10/05	3,464	0.57%	3,465	0.58%	0.01%	334,814	1,160,051,396
2016/10/06	3,466	0.07%	3,467	0.06%	-0.01%	328,330	1,138,316,211
2016/10/07	3,431	-1.02%	3,432	-1.01%	0.01%	328,330	1,126,825,704
2016/10/11	3,445	0.40%	3,446	0.41%	0.01%	297,533	1,025,155,677
2016/10/12	3,445	0.00%	3,446	0.00%	0.00%	297,533	1,025,162,058
2016/10/13	3,418	-0.78%	3,419	-0.78%	0.00%	297,533	1,017,196,412
2016/10/14	3,523	3.07%	3,523	3.04%	-0.02%	297,533	1,048,105,754
2016/10/17	3,531	0.24%	3,531	0.23%	-0.01%	279,699	987,566,708
2016/10/18	3,524	-0.20%	3,524	-0.20%	0.00%	279,699	985,589,208
2016/10/19	3,516	-0.23%	3,516	-0.23%	0.00%	268,349	943,434,601
2016/10/20	3,524	0.22%	3,523	0.20%	-0.02%	268,349	945,498,939
2016/10/21	3,505	-0.53%	3,505	-0.51%	0.02%	268,349	940,544,081
2016/10/24	3,457	-1.37%	3,457	-1.37%	0.00%	268,349	927,761,736
2016/10/25	3,472	0.43%	3,472	0.43%	0.01%	268,349	931,679,054
2016/10/26	3,484	0.34%	3,484	0.35%	0.00%	268,349	934,841,005
2016/10/27	3,495	0.32%	3,495	0.32%	0.00%	268,349	937,757,797
2016/10/28	3,488	-0.20%	3,479	-0.46%	-0.26%	268,349	933,548,013
2016/10/31	3,504	0.46%	3,495	0.46%	0.00%	268,349	937,778,646
2016/11/01	3,409	-2.70%	3,401	-2.69%	0.01%	268,349	912,709,602
2016/11/02	3,231	-5.24%	3,291	-3.23%	2.01%	268,349	883,056,938
2016/11/04	3,235	0.13%	3,229	-1.88%	0.02%	268,349	866,412,261
2016/11/07	3,268	1.02%	3,261	0.99%	-0.03%	268,349	875,183,375
2016/11/08	3,241	-0.83%	3,234	-0.83%	0.00%	268,349	867,953,194
2016/11/09	3,077	-5.04%	3,073	-4.98%	0.06%	268,349	824,594,651
2016/11/10	3,226	4.85%	3,219	4.75%	-0.09%	268,349	863,739,829
2016/11/11	3,173	-1.67%	3,166	-1.65%	0.02%	268,349	849,471,940
2016/11/14	3,211	1.20%	3,203	1.17%	-0.03%	268,349	859,537,076

マザーズ・コア上場投信(交換に係わる交換口数)

※交換申込日(平成28年11月16日)、交換受付日(平成28年11月16日)分の交換口数は以下のとおりです。

交換口数 : 1,728口

マザーズ・コア上場投信(設定ポートフォリオ)

※設定申込日(平成28年11月16日)、設定受付日(平成28年11月16日)分の設定ポートフォリオは以下のとおりです。

	コード	銘柄名	株式数
1	2121	ミクシィ	500
2	2438	アスカネット	100
3	2468	フュートレック	200
4	2489	アドウェイズ	100
5	2492	インフォマート	800
6	2497	ユナイテッド	100
7	3622	ネットイヤーグループ	100
8	3843	フリービット	400
9	3853	インフォテリア	100
10	4565	そーせいグループ	100
11	4813	ACCESS	100
12	4974	タカラバイオ	100
13	6255	エヌ・ピー・シー	100
14	7829	サマンサタバサジャパンリミテッド	200
15	8789	フィンテック グローバル	100
16	9419	ワイヤレスゲート	100

会 社 名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社
(管理会社コード：16714)
代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅
(銘柄コード：1565)
問合せ先 業務本部 山口 節一
(TEL：03-5208-5211)

『日経カバードコール指数上場投信』に関する日々の開示事項

開示基準日：平成28年11月14日

1. 上場ETFの上場受益権口数
(開示基準日現在)

10,318 口

2. 上場ETFの純資産総額
(開示基準日現在)

160,876,931 円

3. 上場ETFの一口あたりの純資産額
(開示基準日現在)

15,592 円

4. 上場ETFの一口あたりの純資産額と対象指標の終値の乖離率
(開示基準日現在)

-0.25 %

$$\text{乖離率} = \left[\frac{\text{上場ETFの一口あたりの純資産額}}{\text{前営業日の上場ETFの一口あたりの純資産額}} - \frac{\text{特定の指標の終値}}{\text{前営業日の特定の指標の終値}} \right] \times 100 (\%)$$

5. 連動対象指標の特徴と留意点

日経平均カバードコール・インデックス(対象指標)は、日経平均株価(日経平均)を原資産として、1ヵ月ごとに新しく期近のコール・オプション(大阪証券取引所オプション市場)を売り建てる「カバードコール戦略」を行った場合の収益を表すようにモデル化されています。具体的には、各限月の取引最終日翌日(SQ日)にコール・オプションを清算するとともに、原資産である日経平均より5%高いところの権利行使価格で、新たに直近限月となったコール・オプションを売り、そのプレミアムを理論上再投資した形となっています。

※日経平均カバードコール・インデックスについては、以下のHPをご覧ください。

<http://www.simplexasset.com/etf/etf.html>

対象指標の主な特徴および主な留意点

- ・対象指標は、日経平均がコール・オプションの行使価格を下回る水準で変動する場合には、対象指標も概ね日経平均と同じような変動となりますが、日経平均がコール・オプションの行使価格を上回る水準で変動する場合には、対象指標の変動は日経平均の変動と異なるものとなります。
- ・特に、日経平均がコール・オプションの行使価格を上回る水準にあって更に上昇するような局面においては、対象指標の変動は非常に限定的なものとなるため留意が必要となります。
- ・コール・オプションは、毎月のSQ日ごとに翌限月に変更となるため、その都度、日経平均の変動に対して対象指標の変動が限定的となる水準が変わります。また、SQ日ごとのコール・オプションの売却プレミアムも変わります。
- ・日経平均の短期的な上昇に対して、日経平均がコール・オプションの行使価格を上回った場合、対象指標の上昇が限定的なものとなる場合があります。

以 上

日経カバードコール指数上場投信(デリバティブ取引)

開示基準日における日経225先物取引の買建玉 16年12月限	9 単位
開示基準日における日経225オプション取引のコールオプション売建玉 16年12月限 行使価格	9 単位 18,250 円

以 上

会 社 名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社
(管理会社コード:16714)
代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅
(銘柄コード:1568)
問合せ先 業務本部 山口 節一
(TEL:03-5208-5211)

『TOPIXブル2倍上場投信』に関する日々の開示事項

開示基準日:平成28年11月14日

1. 上場ETFの上場受益権口数
(開示基準日現在)

2,250,000 口

2. 上場ETFの純資産総額
(開示基準日現在)

27,002,725,114 円

3. 上場ETFの一口あたりの純資産額
(開示基準日現在)

12,001 円

4. 上場ETFの一口あたりの純資産額と対象指標の終値の乖離率
(開示基準日現在)

-0.86 %

$$\text{乖離率} = \left[\frac{\text{上場ETFの一口あたりの純資産額}}{\text{前営業日の上場ETFの一口あたりの純資産額}} - \frac{\text{特定の指標の終値}}{\text{前営業日の特定の指標の終値}} \right] \times 100 (\%)$$

5. 連動対象指標の特徴と留意点

TOPIXレバレッジ(2倍)指数(対象指標)は、下記の計算式を用いて原指標であるTOPIX(配当なし)の前日比変動率(%)*に対して2倍を乗じた変動率となるように計算された指数です。

* 前日比変動率(%)は、小数第3位四捨五入

当日の指数値=前日の指数値×(1+2倍×TOPIX(配当なし)の前日比変動率)

※TOPIXレバレッジ(2倍)指数については、以下のHPをご覧ください。

<http://www.simplexasset.com/etf/etf.html>

対象指標となるレバレッジ型指標の主な特徴および主な留意点

・TOPIXレバレッジ(2倍)指数は、変動率がTOPIX(配当なし)(以下、「TOPIX」といいます。)の日々の変動率の2倍となるように算出されているため、前営業日と比較するとその変動率はTOPIXの2倍となりますが、2営業日以上離れた期間での比較においては、複利効果により、TOPIXの変動率の2倍以上又は未滿となる場合があります。

・TOPIXレバレッジ(2倍)指数は、TOPIXが上昇局面においては、より大きなリターンを狙うことが可能ですが、下落局面においては、TOPIXより大きく下落する傾向があります。また、TOPIXが上昇・下落を相互に繰り返す場合、上記の複利効果によりTOPIXレバレッジ(2倍)指数は逓減していくという特性があり、このような場合、投資者は利益を得にくくなりますので留意が必要です。また、中長期にわたって投資をする場合、原指標の変動率とレバレッジ型指標の変動率の乖離が大きくなる可能性があり、留意が必要です。

TOPIXブル2倍上場投信

開示基準日におけるTOPIX先物取引の買建玉 16年12月限	3,795 単位
開示基準日における追加申込	0 口
開示基準日における換金(解約)請求	40,000 口

会 社 名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社
(管理会社コード：16714)
代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅
(銘柄コード：1569)
問合せ先 業務本部 山口 節一
(TEL：03-5208-5211)

『TOPIXベア上場投信』に関する日々の開示事項

開示基準日：平成28年11月14日

1. 上場ETFの上場受益権口数
(開示基準日現在)

1,316,000 口

2. 上場ETFの純資産総額
(開示基準日現在)

5,517,943,542 円

3. 上場ETFの一口あたりの純資産額
(開示基準日現在)

4,193 円

4. 上場ETFの一口あたりの純資産額と対象指標の終値の乖離率
(開示基準日現在)

0.40 %

$$\text{乖離率} = \left[\frac{\text{上場ETFの一口あたりの純資産額}}{\text{前営業日の上場ETFの一口あたりの純資産額}} - \frac{\text{特定の指標の終値}}{\text{前営業日の特定の指標の終値}} \right] \times 100 (\%)$$

5. 連動対象指標の特徴と留意点

TOPIXインバース（-1倍）指数（対象指標）は、下記の計算式を用いて原指標であるTOPIX（配当なし）の前日比変動率（%）*に対して-1倍を乗じた変動率となるように計算された指数です。

* 前日比変動率（%）は、小数第3位四捨五入

当日の指数値 = 前日の指数値 × (1 - 1倍 × TOPIX (配当なし) の前日比変動率)

※TOPIXインバース（-1倍）指数については、以下のHPをご覧ください。

<http://www.simplexasset.com/etf/etf.html>

対象指標となるインバース型指標の主な特徴および主な留意点

・TOPIXインバース（-1倍）指数は、変動率がTOPIX（配当なし）（以下、「TOPIX」といいます。）の日々の変動率の-1倍となるように算出されているため、前営業日と比較するとその変動率はTOPIXの-1倍となりますが、2営業日以上離れた期間での比較においては、複利効果により、TOPIXの変動率の-1倍以上又は未満となる場合があります。

・TOPIXインバース（-1倍）指数は、下落局面でもリターンを狙うことが可能ですが、上昇局面においては、TOPIXの動きと逆に下落していく傾向があります。また、TOPIXが上昇・下落を相互に繰り返す場合、上記の複利効果によりTOPIXインバース（-1倍）指数は逓減していくという特性があり、このような場合、投資者は利益を得にくくなりますので留意が必要です。また、インバース型指標は、中長期にわたって投資をする場合、原指標の変動率とインバース型指標の変動率の乖離が大きくなる可能性があり、留意が必要です。

TOPIXベア上場投信

開示基準日におけるTOPIX先物取引の売建玉 16年12月限	382 単位
-----------------------------------	--------

開示基準日における追加申込	0 口
開示基準日における換金(解約)請求	40,000 口

会 社 名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社
(管理会社コード：16714)
代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅
(銘柄コード：1572)
問合せ先 業務本部 山口 節一
(TEL：03-5208-5211)

『中国H株ブル2倍上場投信』に関する日々の開示事項

開示基準日：平成28年11月14日

1. 上場ETFの上場受益権口数
(開示基準日現在)

120,000 口

2. 上場ETFの純資産総額
(開示基準日現在)

1,061,085,993 円

3. 上場ETFの一口あたりの純資産額
(開示基準日現在)

8,842 円

4. 上場ETFの一口あたりの純資産額と対象指標の終値の乖離率
(開示基準日現在)

-1.45 %

$$\text{乖離率} = \left(\frac{\text{上場ETFの一口あたりの純資産総額}}{\text{前営業日の上場ETFの一口あたりの純資産額}} - \frac{\text{円換算した特定の指標の終値}}{\text{円換算した前営業日の特定の指標の終値}} \right) \times 100 (\%)$$

5. 連動対象指標の特徴と留意点

ハンセン中国企業株レバレッジ指数は、ハンセン中国企業株指数の前日比変動率を2倍した指数です。ハンセン中国企業株指数の2倍のレバレッジの効いたリターンに加え、株式投資に対する借入金利及びリバランスに伴う印紙税も指数に反映されます。

※ハンセン中国企業株レバレッジ指数については、以下のHPをご覧ください。

<http://www.simplexasset.com/etf/etf.html>

対象指標となるレバレッジ型指標の主な特徴および主な留意点

注：ハンセン中国企業株レバレッジ指数は、ハンセン中国企業株指数（以下、「原指数」といいます。）の2倍のレバレッジの効いたリターンに加え、株式投資に対する借入金利及びリバランスに伴う印紙税も指数に反映されるため、正確に2倍として計算されるわけではありません。ただし、以下では説明の簡略化のために、「2倍」としていることにご注意ください。

・ハンセン中国企業株レバレッジ指数は、変動率が原指数の日々の変動率の2倍となるように算出されているため、前営業日と比較するとその変動率は原指数の2倍となりますが、2営業日以上離れた期間での比較においては、複利効果により、原指数の変動率の2倍以上又は未満となる場合があります。

・ハンセン中国企業株レバレッジ指数は、原指数が上昇トレンドにある場合において、収益をさらに強く求める指標であるため、原指数の上昇を見込む場合には有用です。また、下落局面においては、原指数より大きく下落する傾向があります。

・レバレッジ型指標は、中長期にわたって投資をする場合、原指数の変動率とレバレッジ型指標の変動率の乖離が大きくなる可能性があり、留意が必要です。

・原指数の上昇と下落が相互に繰り返されるような相場においては、複利効果により、原指標と比較して指数のパフォーマンスが逡減して行くという特性があり、投資者は利益を得にくくなりますので、留意が必要です。

・円換算した原指標の動きと、円換算したレバレッジ型指標の動きには、為替変動の影響もあるので、留意が必要です。

中国H株ブル2倍上場投信

開示基準日におけるHang Seng China Enterprises Index Future取引の買建玉
(開示基準日における取引を含む。)

16年11月限

324 単位

	A	B
開示基準日までの追加申込	0 口	0 口
開示基準日までの換金(解約)請求	0 口	0 口

A：開示基準日の前営業日

B：開示基準日

会社名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社
(管理会社コード:16714)
代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅
(銘柄コード:1573)
問合せ先 業務本部 山口 節一
(TEL:03-5208-5211)

『中国H株ベア上場投信』に関する日々の開示事項

開示基準日:平成28年11月14日

1. 上場ETFの上場受益権口数
(開示基準日現在)

130,000 口

2. 上場ETFの純資産総額
(開示基準日現在)

1,324,563,226 円

3. 上場ETFの一口あたりの純資産額
(開示基準日現在)

10,189 円

4. 上場ETFの一口あたりの純資産額と対象指標の終値の乖離率
(開示基準日現在)

0.76 %

$$\text{乖離率} = \left(\frac{\text{上場ETFの一口あたりの純資産総額}}{\text{前営業日の上場ETFの一口あたりの純資産額}} - \frac{\text{円換算した特定の指標の終値}}{\text{円換算した前営業日の特定の指標の終値}} \right) \times 100 (\%)$$

5. 連動対象指標の特徴と留意点

ハンセン中国企業株ショート指数は、ハンセン中国企業株指数（配当込）の前日比変動率をインバース（-1倍）した指数です。ハンセン中国企業株ショート指数は、ハンセン中国企業株指数（配当込）の前日比変動率の-1倍のリターンを示します。ハンセン中国企業株指数（配当込）の-1倍のリターンに加え、貸出金利とリバランスに伴う印紙税及び信用売りをしている株が支払いうる配当金も反映します。

※ハンセン中国企業株ショート指数については、以下のHPをご覧ください。

<http://www.simplexasset.com/etf/etf.html>

対象指標となるインバース型指標の主な特徴および主な留意点

注：ハンセン中国企業株ショート指数は、ハンセン中国企業株指数（配当込）（以下、「原指数」といいます。）の-1倍のリターンに加え、貸出金利とリバランスに伴う印紙税及び信用売りをしている株が支払いうる配当金も反映されるため、正確に-1倍として計算されるわけではありません。ただし、以下では説明の簡略化のために、「-1倍」としていることにご注意ください。

・ハンセン中国企業株ショート指数は、変動率が原指数の日々の変動率の-1倍となるように算出されているため、前営業日と比較するとその変動率は原指数の-1倍となりますが、2営業日以上離れた期間での比較においては、複利効果により、原指数の変動率の-1倍以上又は未滿となる場合があります。

・ハンセン中国企業株ショート指数は、原指数が下落トレンドにある場合において上昇する指標であるため、ハンセン中国企業株指数原指数の下落を見込む場合には有用です。また、上昇局面においては、原指数の動きと逆に下落していく傾向があります。

・インバース型指標は、中長期にわたって投資をする場合、原指数の変動率とインバース型指標の変動率の乖離が大きくなる可能性があり、留意が必要です。

・原指数の上昇と下落が相互に繰り返されるような相場においては、複利効果により、原指数と比較して指数のパフォーマンスが逡減して行くという特性があり、投資者は利益を得にくくなりますので、留意が必要です。

・円換算した原指標の動きと、円換算したインバース型指標の動きには、為替変動の影響もあるので、留意が必要です。

中国H株ベア上場投信

開示基準日におけるHang Seng China Enterprises Index Futureの売建玉
(開示基準日における取引を含む。)

16年11月限

205 単位

	A	B
開示基準日までの追加申込	0 口	0 口
開示基準日までの換金(解約)請求	0 口	0 口

A：開示基準日の前営業日

B：開示基準日

会 社 名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社
(管理会社コード:16714)
代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅
(銘柄コード:1579)
問合せ先 業務本部 山口 節一
(TEL:03-5208-5211)

『日経平均ブル2倍上場投信』に関する日々の開示事項

開示基準日:平成28年11月14日

1. 上場ETFの上場受益権口数
(開示基準日現在)

2,900,000 口

2. 上場ETFの純資産総額
(開示基準日現在)

37,727,000,251 円

3. 上場ETFの一口あたりの純資産額
(開示基準日現在)

13,009 円

4. 上場ETFの一口あたりの純資産額と対象指標の終値の乖離率
(開示基準日現在)

-0.45 %

$$\text{乖離率} = \left[\frac{\text{上場ETFの一口あたりの純資産額}}{\text{前営業日の上場ETFの一口あたりの純資産額}} - \frac{\text{特定の指標の終値}}{\text{前営業日の特定の指標の終値}} \right] \times 100 (\%)$$

5. 連動対象指標の特徴と留意点

日経平均レバレッジ・インデックス(対象指標)は、日経平均株価(以下、「日経平均」といいます。)の2倍の変動率で指数が動くよう設計されています。

※日経平均レバレッジ・インデックスについては、以下のHPをご覧ください。

<http://www.simplexasset.com/etf/etf.html>

対象指標となるレバレッジ型指標の主な特徴および主な留意点

・日経平均レバレッジ・インデックスは、変動率が日経平均の日々の変動率の2倍となるように算出されているため、前営業日と比較するとその変動率は日経平均の2倍となりますが、2営業日以上離れた期間での比較においては、複利効果により、日経平均の変動率の2倍以上又は未滿となる場合があります。

・日経平均レバレッジ・インデックスは、日経平均が上昇局面においては、より大きなリターンを狙うことが可能ですが、下落局面においては、日経平均より大きく下落する傾向があります。また、日経平均が上昇・下落を相互に繰り返す場合、上記の複利効果により日経平均レバレッジ・インデックスは逡減していくという特性があり、このような場合、投資者は利益を得にくくなりますので留意が必要です。また、中長期にわたって投資をする場合、原指標の変動率とレバレッジ型指標の変動率の乖離が大きくなる可能性があり、留意が必要です。

以 上

日経平均ブル2倍上場投信

開示基準日における日経225先物取引の買建玉 16年12月限	3,816 単位
開示基準日における追加申込	0 口
開示基準日における換金(解約)請求	310,000 口

会 社 名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社
(管理会社コード:16714)
代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅
(銘柄コード:1580)
問合せ先 業務本部 山口 節一
(TEL:03-5208-5211)

『日経平均ベア上場投信』に関する日々の開示事項

開示基準日:平成28年11月14日

1. 上場ETFの上場受益権口数
(開示基準日現在)

3,262,000 口

2. 上場ETFの純資産総額
(開示基準日現在)

19,572,072,292 円

3. 上場ETFの一口あたりの純資産額
(開示基準日現在)

6,000 円

4. 上場ETFの一口あたりの純資産額と対象指標の終値の乖離率
(開示基準日現在)

0.20 %

$$\text{乖離率} = \left[\frac{\text{上場ETFの一口あたりの純資産額}}{\text{前営業日の上場ETFの一口あたりの純資産額}} - \frac{\text{特定の指標の終値}}{\text{前営業日の特定の指標の終値}} \right] \times 100 (\%)$$

5. 連動対象指標の特徴と留意点

日経平均インバース・インデックス(対象指標)は、日経平均株価(以下、「日経平均」といいます。)の逆の変動率(-1倍の変動率)で指数が動くよう設計されています。

※日経平均インバース・インデックスについては、以下のHPをご覧ください。

<http://www.simplexasset.com/etf/etf.html>

対象指標となるインバース型指標の主な特徴および主な留意点

・日経平均インバース・インデックスは、変動率が日経平均の日々の変動率の逆(-1倍)となるように算出されているため、前営業日と比較するとその変動率は日経平均の-1倍となりますが、2営業日以上離れた期間での比較においては、複利効果により、日経平均の変動率の-1倍以上又は未滿となる場合があります。

・日経平均インバース・インデックスは、下落局面でもリターンを狙うことが可能ですが、上昇局面においては、日経平均の動きと逆に下落していく傾向があります。また、日経平均が上昇・下落を相互に繰り返す場合、上記の複利効果により日経平均インバース・インデックスは逓減していくという特性があり、このような場合、投資者は利益を得にくくなりますので留意が必要です。また、インバース型指標は、中長期にわたって投資をする場合、原指標の変動率とインバース型指標の変動率の乖離が大きくなる可能性があり、留意が必要です。

以 上

日経平均ベア上場投信

開示基準日における日経225先物取引の売建玉 16年12月限	1,129 単位
開示基準日における追加申込	60,000 口
開示基準日における換金(解約)請求	0 口

会 社 名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社
(管理会社コード:16714)
代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅
(銘柄コード:1356)
問合せ先 業務本部 山口 節一
(TEL:03-5208-5211)

『TOPIXベア2倍上場投信』に関する日々の開示事項

開示基準日:平成28年11月14日

1. 上場ETFの上場受益権口数
(開示基準日現在)

1,500,000 口

2. 上場ETFの純資産総額
(開示基準日現在)

6,650,794,667 円

3. 上場ETFの一口あたりの純資産額
(開示基準日現在)

4,434 円

4. 上場ETFの一口あたりの純資産額と対象指標の終値の乖離率
(開示基準日現在)

0.82 %

$$\text{乖離率} = \left[\frac{\text{上場ETFの一口あたりの純資産額}}{\text{前営業日の上場ETFの一口あたりの純資産額}} - \frac{\text{特定の指標の終値}}{\text{前営業日の特定の指標の終値}} \right] \times 100 (\%)$$

5. 連動対象指標の特徴と留意点

TOPIXダブルインバース(-2倍)指数(対象指標)は、下記の計算式を用いて原指標であるTOPIX(配当なし)の前日比変動率(%)*に対して-2倍を乗じた変動率となるように計算された指数です。

* 前日比変動率(%)は、小数第3位四捨五入

当日の指数値=前日の指数値×(1-2倍×TOPIX(配当なし)の前日比変動率)

※TOPIXダブルインバース(-2倍)指数については、以下のHPをご覧ください。

<http://www.simplexasset.com/etf/etf.html>

対象指標となるインバース型指標の主な特徴および主な留意点

・TOPIXダブルインバース(-2倍)指数は、変動率がTOPIX(配当なし)(以下、「TOPIX」といいます。)の日々の変動率の-2倍となるように算出されているため、前営業日と比較するとその変動率はTOPIXの-2倍となりますが、2営業日以上離れた期間での比較においては、複利効果により、TOPIXの変動率の-2倍以上又は未滿となる場合があります。

・TOPIXダブルインバース(-2倍)指数は、下落局面でもリターンを狙うことが可能ですが、上昇局面においては、TOPIXの動きと逆に下落していく傾向があります。また、TOPIXが上昇・下落を相互に繰り返す場合、上記の複利効果によりTOPIXダブルインバース(-2倍)指数は逓減していくという特性があり、このような場合、投資者は利益を得にくくなりますので留意が必要です。また、インバース型指標は、中長期にわたって投資をする場合、原指標の変動率とインバース型指標の変動率の乖離が大きくなる可能性があり、留意が必要です。

TOPIXペア2倍上場投信

開示基準日におけるTOPIX先物取引の売建玉 16年12月限	995 単位
開示基準日における追加申込	90,000 口
開示基準日における換金(解約)請求	20,000 口

会 社 名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社
(管理会社コード:16714)
代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅
(銘柄コード:1360)
問合せ先 業務本部 山口 節一
(TEL:03-5208-5211)

『日経平均ベア2倍上場投信』に関する日々の開示事項

開示基準日:平成28年11月14日

1. 上場ETFの上場受益権口数
(開示基準日現在)

4,340,000 口

2. 上場ETFの純資産総額
(開示基準日現在)

24,548,440,140 円

3. 上場ETFの一口あたりの純資産額
(開示基準日現在)

5,656 円

4. 上場ETFの一口あたりの純資産額と対象指標の終値の乖離率
(開示基準日現在)

0.41 %

$$\text{乖離率} = \left[\frac{\text{上場ETFの一口あたりの純資産額}}{\text{前営業日の上場ETFの一口あたりの純資産額}} - \frac{\text{特定の指標の終値}}{\text{前営業日の特定の指標の終値}} \right] \times 100 (\%)$$

5. 連動対象指標の特徴と留意点

日経平均ダブルインバース・インデックス(対象指標)は、日経平均株価(以下、「日経平均」といいます。)とは2倍の逆(マイナス2倍)の変動率で指数が動くよう設計されています。

※日経平均ダブルインバース・インデックスについては、以下のHPをご覧ください。

<http://www.simplexasset.com/etf/etf.html>

対象指標となるインバース型指標の主な特徴および主な留意点

- ・日経平均ダブルインバース・インデックスは、変動率が日経平均の日々の変動率の2倍の逆(-2倍)となるように算出されているため、前営業日と比較するとその変動率は日経平均の-2倍となりますが、2営業日以上離れた期間での比較においては、複利効果により、日経平均の変動率の-2倍以上又は未滿となる場合があります。
- ・日経平均ダブルインバース・インデックスは、下落局面でもリターンを狙うことが可能ですが、上昇局面においては、日経平均の動きと逆に下落していく傾向があります。また、日経平均が上昇・下落を相互に繰り返す場合、上記の複利効果により日経平均ダブルインバース・インデックスは遞減していくという特性があり、このような場合、投資者は利益を得にくくなりますので留意が必要です。また、インバース型指標は、中長期にわたって投資をする場合、原指標の変動率とインバース型指標の変動率の乖離が大きくなる可能性があり、留意が必要です。

以 上

日経平均ベア2倍上場投信

開示基準日における日経225先物取引の売建玉 16年12月限	2,966 単位
開示基準日における追加申込	290,000 口
開示基準日における換金(解約)請求	0 口

会 社 名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社
(管理会社コード：16714)
代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅
(銘柄コード：1467)
問合せ先 業務本部 山口 節一
(TEL：03-5208-5211)

『JPX日経400ブル2倍上場投信（レバレッジ）』に関する日々の開示事項

開示基準日：平成28年11月14日

1. 上場ETFの上場受益権口数
(開示基準日現在)

130,000 口

2. 上場ETFの純資産総額
(開示基準日現在)

959,725,749 円

3. 上場ETFの一口あたりの純資産額
(開示基準日現在)

7,383 円

4. 上場ETFの一口あたりの純資産額と対象指標の終値の乖離率
(開示基準日現在)

-0.89 %

$$\text{乖離率} = \left[\frac{\text{上場ETFの一口あたりの純資産額}}{\text{前営業日の上場ETFの一口あたりの純資産額}} - \frac{\text{特定の指標の終値}}{\text{前営業日の特定の指標の終値}} \right] \times 100 (\%)$$

5. 連動対象指標の特徴と留意点

JPX日経400レバレッジ・インデックス(対象指標)は、下記の計算式を用いて原指標であるJPX日経インデックス400(配当なし)(以下、「JPX日経400」といいます。)の前日比変動率(%)*に対して2倍を乗じた変動率となるように計算された指数です。

* 前日比変動率(%)は、小数第3位四捨五入

当日の指数値=前日の指数値×(1+2倍×JPX日経400の前日比変動率)

※JPX日経400レバレッジ・インデックスについては、以下のHPをご覧ください。

<http://www.simplexasset.com/etf/etf.html>

対象指標となるレバレッジ型指標の主な特徴および主な留意点

・JPX日経400レバレッジ・インデックスは、変動率がJPX日経400の日々の変動率の2倍となるように算出されているため、前営業日と比較するとその変動率はJPX日経400の2倍となりますが、2営業日以上離れた期間での比較においては、複利効果により、JPX日経400の変動率の2倍以上又は未満となる場合があります。

・JPX日経400レバレッジ・インデックスは、JPX日経400が上昇局面においては、より大きなリターンを狙うことが可能ですが、下落局面においては、JPX日経400より大きく下落する傾向があります。また、JPX日経400が上昇・下落を相互に繰り返す場合、上記の複利効果によりJPX日経400レバレッジ・インデックスは遞減していくという特性があり、このような場合、投資者は利益を得にくくなりますので留意が必要です。また、中長期にわたって投資をする場合、原指標の変動率とレバレッジ型指標の変動率の乖離が大きくなる可能性があり、留意が必要です。

JPX日経400ブル2倍上場投信(レバレッジ)

開示基準日におけるJPX日経400先物取引の買建玉
16年12月限 1,527 単位

開示基準日における追加申込 0 口
開示基準日における換金(解約)請求 0 口

会社名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社
(管理会社コード:16714)
代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅
(銘柄コード:1468)
問合せ先 業務本部 山口 節一
(TEL:03-5208-5211)

『JPX日経400ベア上場投信(インバース)』に関する日々の開示事項

開示基準日:平成28年11月14日

1. 上場ETFの上場受益権口数
(開示基準日現在)

40,000 口

2. 上場ETFの純資産総額
(開示基準日現在)

389,249,473 円

3. 上場ETFの一口あたりの純資産額
(開示基準日現在)

9,731 円

4. 上場ETFの一口あたりの純資産額と対象指標の終値の乖離率
(開示基準日現在)

0.28 %

$$\text{乖離率} = \left[\frac{\text{上場ETFの一口あたりの純資産額}}{\text{前営業日の上場ETFの一口あたりの純資産額}} - \frac{\text{特定の指標の終値}}{\text{前営業日の特定の指標の終値}} \right] \times 100 (\%)$$

5. 連動対象指標の特徴と留意点

JPX日経400インバース・インデックス(対象指数)は、下記の計算式を用いて原指標であるJPX日経インデックス400(配当なし)(以下、「JPX日経400」といいます。)の前日比変動率(%)*に対して-1倍を乗じた変動率となるように計算された指数です。

* 前日比変動率(%)は、小数第3位四捨五入

当日の指数値=前日の指数値×(1-1倍×JPX日経400の前日比変動率)

※JPX日経400インバース・インデックスについては、以下のHPをご覧ください。

<http://www.simplexasset.com/etf/etf.html>

対象指標となるインバース型指標の主な特徴および主な留意点

・JPX日経400インバース・インデックスは、変動率がJPX日経400の日々の変動率の逆(-1倍)となるように算出されているため、前営業日と比較するとその変動率はJPX日経400の-1倍となりますが、2営業日以上離れた期間での比較においては、複利効果により、JPX日経400の変動率の-1倍以上又は未満となる場合があります。

・JPX日経400インバース・インデックスは、下落局面でもリターンを狙うことが可能ですが、上昇局面においては、JPX日経400の動きと逆に下落していく傾向があります。また、JPX日経400が上昇・下落を相互に繰り返す場合、上記の複利効果によりJPX日経400インバース・インデックスは通減していくという特性があり、このような場合、投資者は利益を得にくくなりますので留意が必要です。また、インバース型指標は、中長期にわたって投資をする場合、原指標の変動率とインバース型指標の変動率の乖離が大きくなる可能性があり、留意が必要です。

JPX日経400ベア上場投信(インバース)

開示基準日におけるJPX日経400先物取引の売建玉 16年12月限	310 単位
開示基準日における追加申込	0 口
開示基準日における換金(解約)請求	0 口

会 社 名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社
(管理会社コード:16714)
代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅
(銘柄コード:1469)
問合せ先 業務本部 山口 節一
(TEL:03-5208-5211)

『JPX日経400ベア2倍上場投信(ダブルインバース)』に関する日々の開示事項

開示基準日:平成28年11月14日

1. 上場ETFの上場受益権口数
(開示基準日現在)

80,000 口

2. 上場ETFの純資産総額
(開示基準日現在)

692,305,552 円

3. 上場ETFの一口あたりの純資産額
(開示基準日現在)

8,654 円

4. 上場ETFの一口あたりの純資産額と対象指標の終値の乖離率
(開示基準日現在)

0.86 %

$$\text{乖離率} = \left[\frac{\text{上場ETFの一口あたりの純資産額}}{\text{前営業日の上場ETFの一口あたりの純資産額}} - \frac{\text{特定の指標の終値}}{\text{前営業日の特定の指標の終値}} \right] \times 100 (\%)$$

5. 連動対象指標の特徴と留意点

JPX日経400ダブルインバース・インデックス(対象指数)は、下記の計算式を用いて原指標であるJPX日経インデックス400(配当なし)(以下、「JPX日経400」といいます。)の前日比変動率(%)*に対して-2倍を乗じた変動率となるように計算された指数です。

* 前日比変動率(%)は、小数第3位四捨五入

当日の指数値=前日の指数値×(1-2倍×JPX日経400の前日比変動率)

※JPX日経400ダブルインバース・インデックスについては、以下のHPをご覧ください。

<http://www.simplexasset.com/etf/etf.html>

対象指標となるインバース型指標の主な特徴および主な留意点

・JPX日経400ダブルインバース・インデックスは、変動率がJPX日経400の日々の変動率の2倍の逆(-2倍)となるように算出されているため、前営業日と比較するとその変動率はJPX日経400の-2倍となりますが、2営業日以上離れた期間での比較においては、複利効果により、JPX日経400の変動率の-2倍以上又は未滿となる場合があります。

・JPX日経400ダブルインバース・インデックスは、下落局面でもリターンを狙うことが可能ですが、上昇局面においては、JPX日経400の動きと逆に下落していく傾向があります。また、JPX日経400が上昇・下落を相互に繰り返す場合、上記の複利効果によりJPX日経400ダブルインバース・インデックスは通減していくという特性があり、このような場合、投資者は利益を得にくくなりますので留意が必要です。また、インバース型指標は、中長期にわたって投資をする場合、原指標の変動率とインバース型指標の変動率の乖離が大きくなる可能性があり、留意が必要です。

JPX日経400ペア2倍上場投信(ダブルインバース)

開示基準日におけるJPX日経400先物取引の売建玉 16年12月限	1,101 単位
開示基準日における追加申込	0 口
開示基準日における換金(解約)請求	0 口